



平成 24 年 11 月 12 日

各 位

上場会社名 株式会社小田原機器
代 表 者 代表取締役社長 入山 圭司
(コード番号：7314)
問合せ先責任者 常務取締役経理部長 峯岸 正博
T E L 0465-23-0121

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年2月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年12月期通期の連結業績予想数値の修正

(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,424	12	28	19	12円57銭
今回発表予想(B)	2,595	△39	△21	△69	△45円33銭
増減額(B-A)	170	△51	△50	△89	—
増減率(%)	7.0	—	—	—	—
(参考)前期実績 (平成23年12月期)	1,917	△186	△147	△233	△151円38銭

2. 平成24年12月期通期の個別業績予想数値の修正

(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,424	22	13	8円62銭
今回発表予想(B)	2,595	△24	△74	△48円37銭
増減額(B-A)	170	△47	△87	—
増減率(%)	7.0	—	—	—
(参考)前期実績 (平成23年12月期)	1,917	△136	△208	△135円40銭

3. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高については、非接触 I C カードシステムの導入に伴って設備投資をするバス事業者に対し、当社グループは積極的な営業活動を展開し、予想売上高を達成すべく受注獲得に努めてまいりました。その結果、通期の売上高は前回発表予想より増加する見通しとなりました。

しかしながら、利益面については、厳しい受注環境下で価格競争が激化し、売上総利益率が低下したこと及び一部の客先において設計開発費用が想定以上に増加したことにより採算性は低下いたしました。加えて、繰延税金資産の一部取り崩しを行ったことにより税負担が増加し、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

(2) 個別業績

個別業績の修正の理由につきましては、連結と同様の理由によりますので、上記の通りまとめて記載いたしました。

当期の期末配当金につきましては、継続的な配当を実施することとし、平成 24 年 2 月 13 日に公表いたしましたとおり、1 株当たり年間配当 25 円の配当を行う予定です。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上